

2. インストール

2.1. プリンターのセットアップ

プリンターのマイクロコードは、下表のバージョンから、「ページ出力制御機能プログラム」に対応しています。正しいバージョンのマイクロコードと共に使用しないと、印刷終了がアプリケーションから判別できないなど、問題が発生します。

表 1 プリンターマイクロコードバージョン一覧

プリンタータイプ	マイクロコードバージョン
5577-C02	本体：1.50 以上 ネットワークカード：1.4.3 以上
5577-D02	本体：1.50 以上 ネットワークカード：1.4.3 以上
5579-N02	本体：1.50 以上 ネットワークカード：1.4.3 以上
5400-L02	本体：2.17 以上 ネットワークカード：7.01.03 以上
5400-L06	本体：2.33 以上 ネットワークカード：7.01.03 以上
Infoprint5400 モデル F06	本体：1.02 以上 ネットワークカード：7.01.03 以上

2.2. プリンターマイクロコード

プリンターマイクロコードのバージョンは、以下の方法で確認できます。

2.2.1. 5577/5579 プリンター

プリンターWeb ページを表示すると、画面左に、本体/ネットワークのマイクロコードバージョンが表示されます。“PR:Ver 1.50”が本体マイクロコードのバージョンを表していて、“NW:Ver 1.4.3”がネットワークカードマイクロコードのバージョンを表しています。

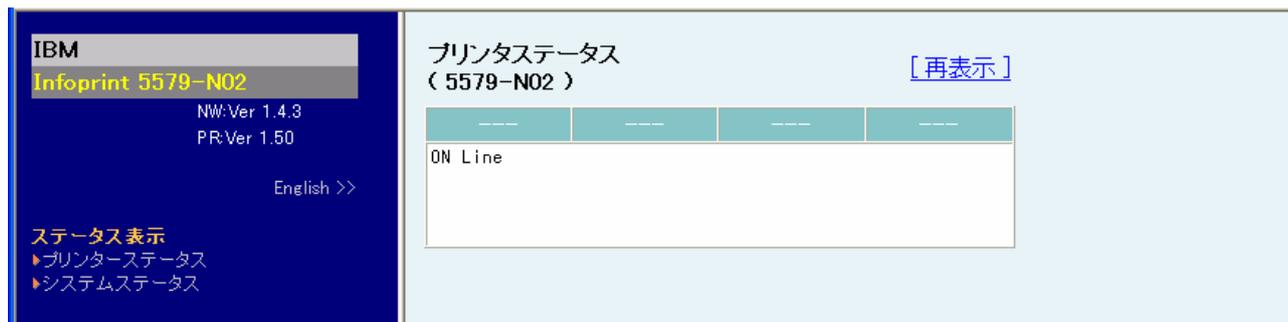


図 2 5577/79 プリンターマイクロコードバージョン表示

2.2.2. 5400 プリンター

プリンターを印刷不可（インサツ チュウダン）の状態にすると、プリンター操作パネルのLCDに下図の様に文字が表示されます。

左部数字（2. 1 7）が本体マイクロコードのバージョンを表しています。

右部数字（7. 0 1. 0 3）がネットワークカードマイクロコードのバージョンを表しています。

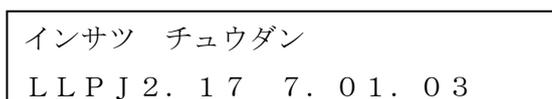


図 3 5400 プリンターマイクロコードバージョン表示

2.3. 「ページ出力制御機能プログラム」のインストール

1. 「ページ出力制御機能プログラム」のインストールプログラムを起動します。インストールプログラムは、アプリケーションファイルを解凍したフォルダー内の“Setup.exe”を使用します。CD ROM からセットアップする場合、「ページ出力制御機能プログラム」フォルダーを開き、“Setup.exe”を実行します。

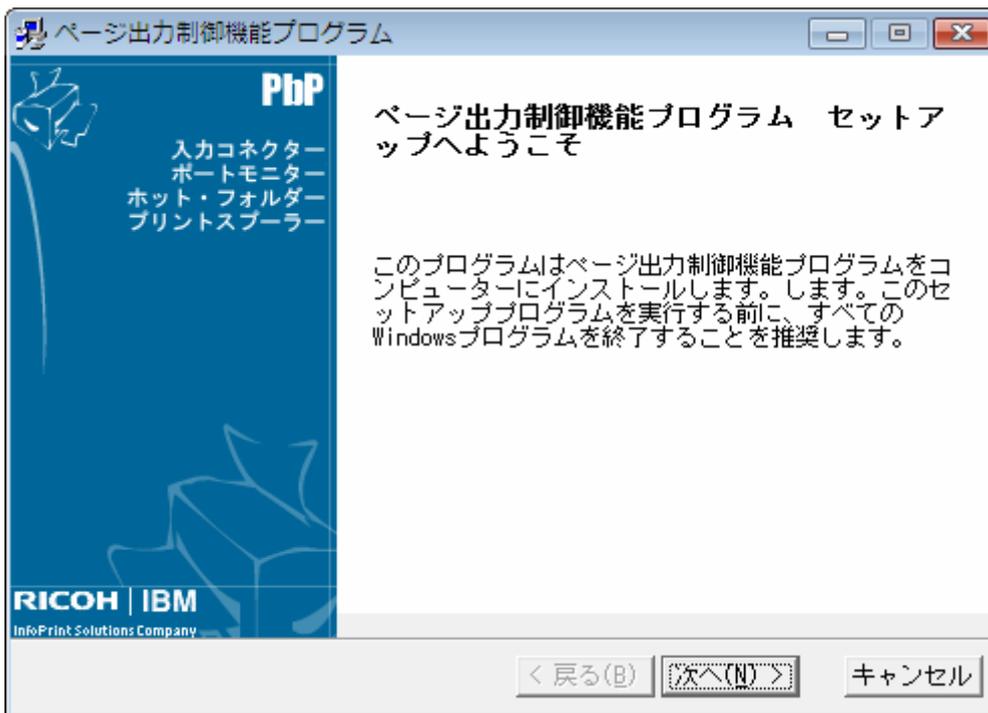


図 4 ページ出力制御機能プログラム インストール画面

2. 使用許諾条件を確認します。

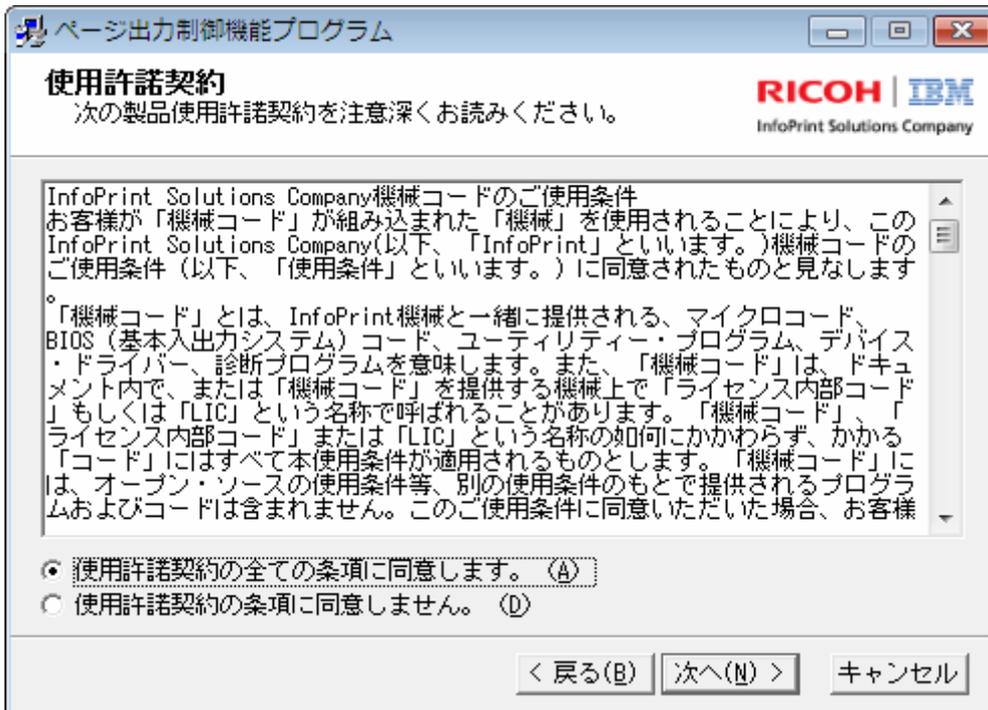


図 5 ページ出力制御機能プログラム 使用許諾画面

3. インストールする機能を選択します。必要な機能のチェックボックスをチェックします。

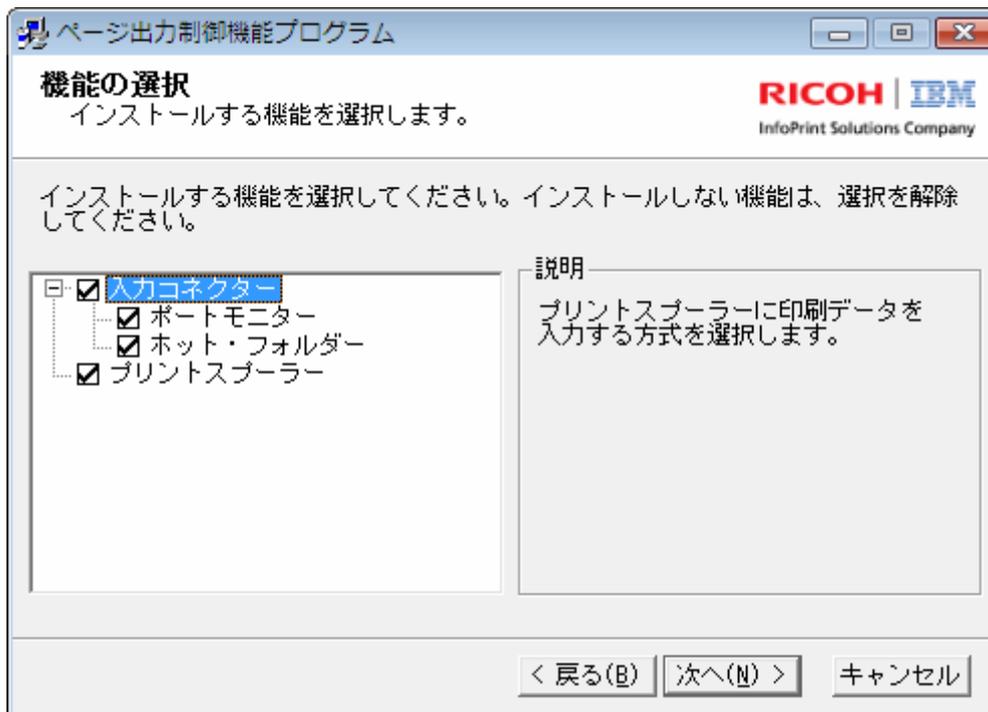


図 6 ページ出力制御機能プログラム 機能選択画面

4. インストールするディレクトリーを選択します。

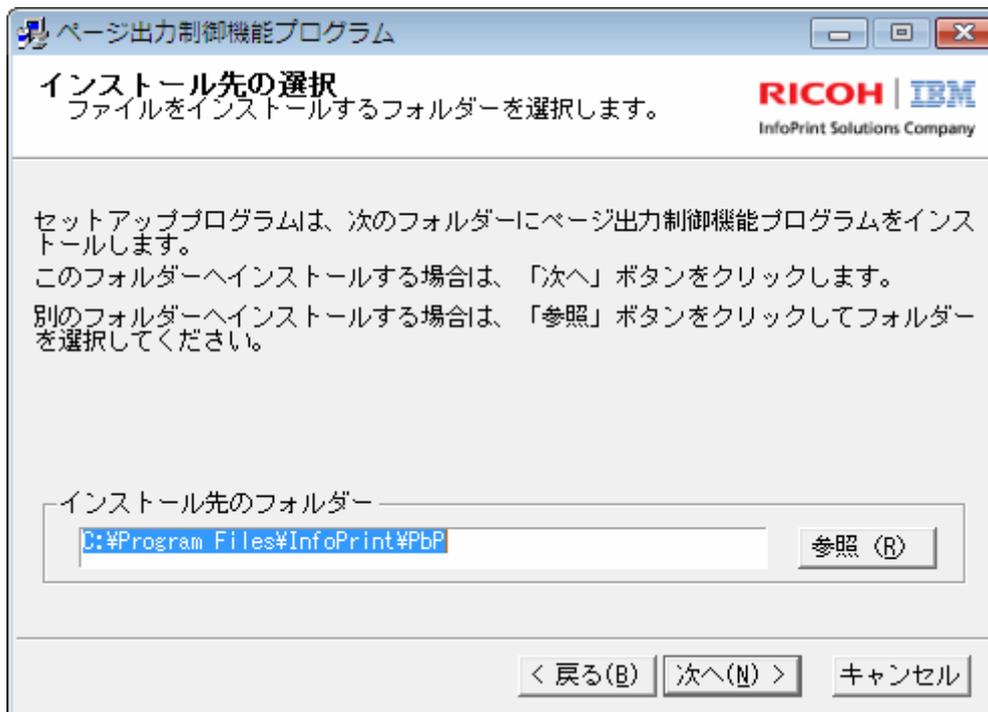


図 7 ページ出力制御機能プログラム インストール先選択画面

5. インストール開始画面が表示されたら、導入を開始します。

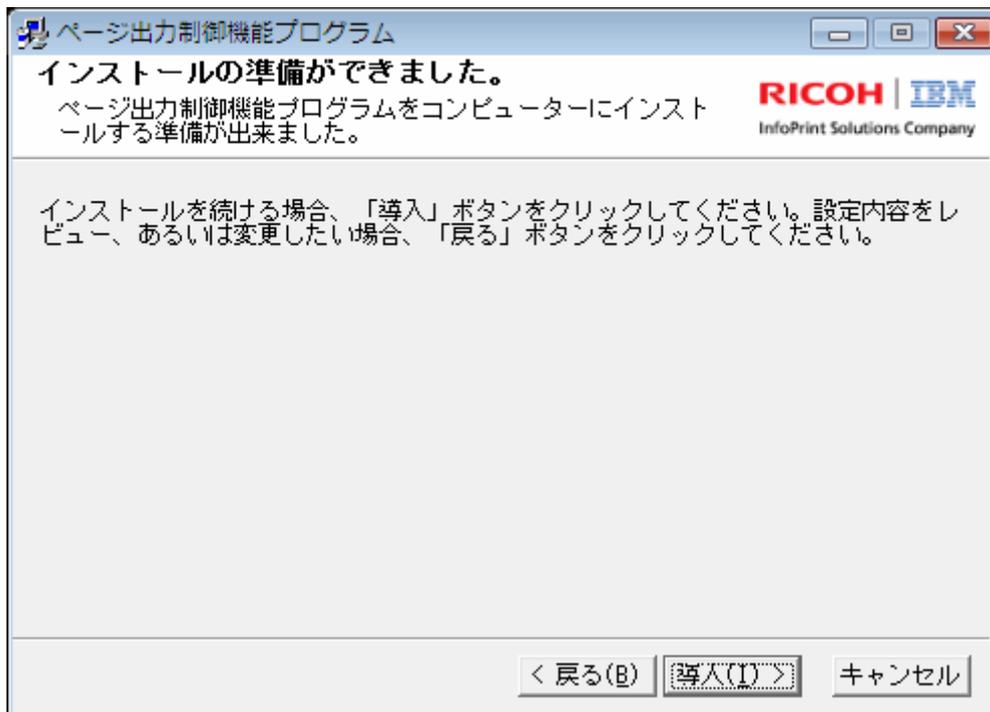


図 8 ページ出力制御機能プログラム インストール開始画面

6. PbP ポートモニターのインストールを選択している場合には、インストールの途中で“図 9 ポート名の入力画面”が表示されます。

「ページ出力制御機能プログラム」では、専用の印刷ポート（PbP ポート）を使用して、プリンタードライバーからの印刷データを印刷します。PbP ポートは PbP プリントスプーラーごとに定義し、それぞれ、別々の名称を設定します。PbP ポート名として入力した名称（入力例：5400-F06 port）は、“図 10 プリンタープロパティのポートタブ画面”のポート名に表示されます。入力後、OK ボタンを押してインストールを続けます。印刷するためにプリンタードライバーを使用しない場合（入力コネクタだけを使用する場合は、キャンセルボタンを押して、インストールを継続して下さい。キャンセルした場合には、“4.4.2 PbP ポートを新規に追加する場合(ページ 39)”の方法で、PbP ポート名を設定することもできます。



図 9 ポート名の入力画面

ポートの設定の詳細は、“4.4 PbP ポートモニター（ページ 37）”で行います。

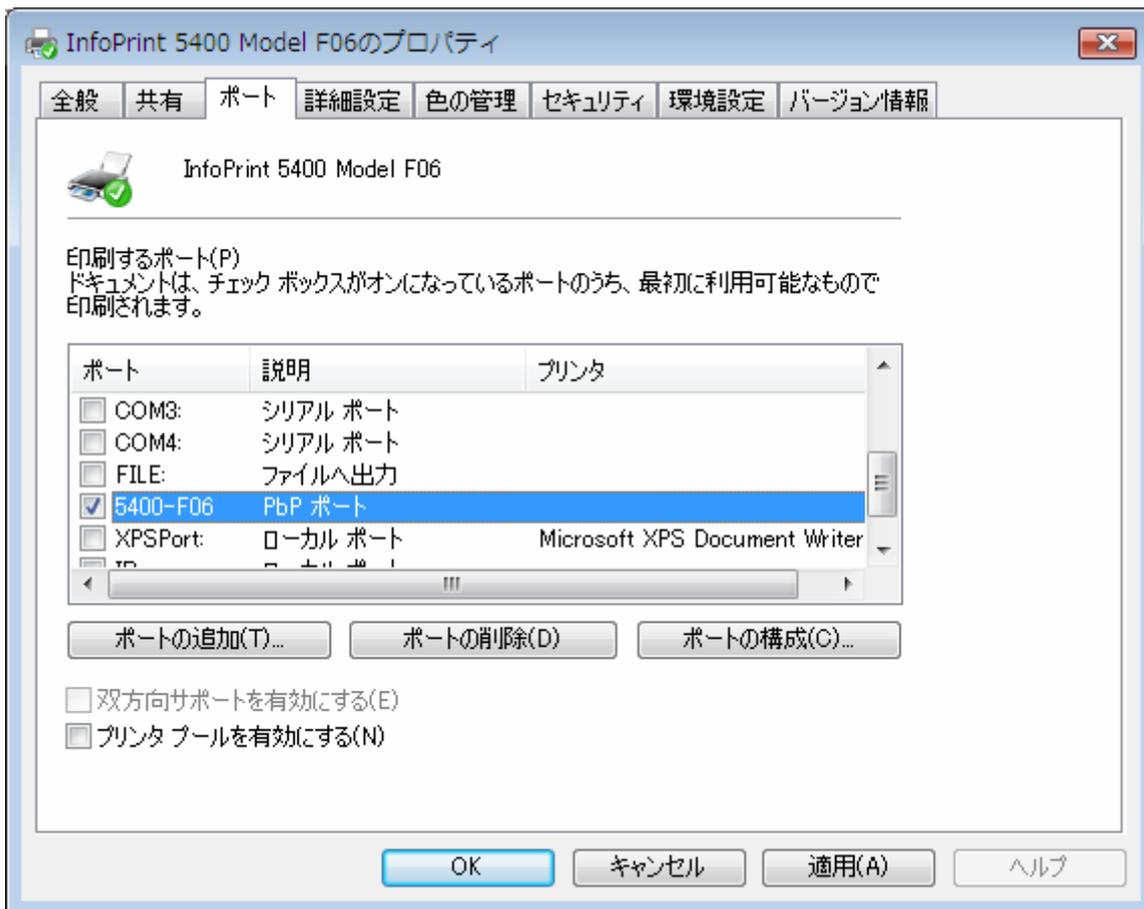


図 10 プリンタープロパティのポートタブ画面

7. 1 PbP プリントスプーラーのインストールを選択している場合には、インストールが終了すると、“図 11 ページ出力制御機能プログラム インストール終了画面”が表示されます。

“PbP サービスを起動します”のチェックボックスをチェックし、完了ボタンを押すと、「ページ出力制御機能プログラム」が自動的に起動します。チェックボックスをセットしない場合には、「ページ出力制御機能プログラム」は自動的に起動されません。「ページ出力制御機能プログラム」を起動するには、管理者権限でログインし、「コントロールパネル」－「管理ツール」－「サービス画面」から、“PbP Spooler Service”のサービスを起動します。

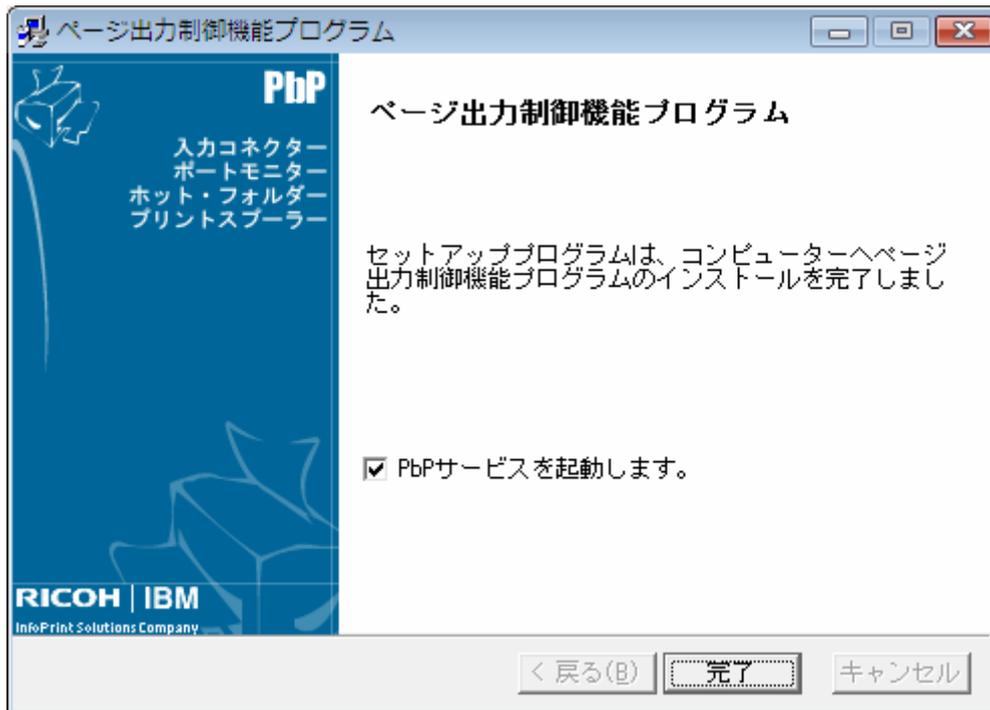


図 11 ページ出力制御機能プログラム インストール終了画面

7. 2 サービスが起動すると、“図 12 サービスの導入確認画面”が表示されます。これでインストールの完了です。OK ボタンを押して、インストールを終了します。

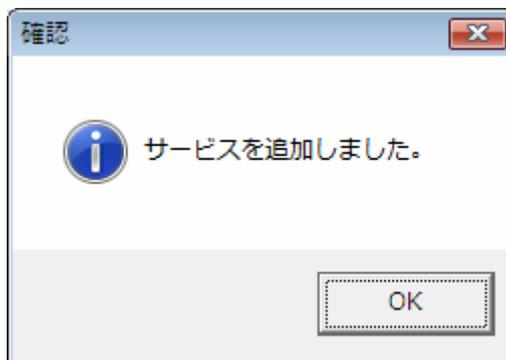


図 12 サービスの導入確認画面

7. 3 PbP プリントスプーラーのインストールを選択していない場合には、“図 13 ページ出力制御機能プログラム インストール終了画面”が表示されたら、インストールの終了です。完了ボタンを押してインストールを終了します。

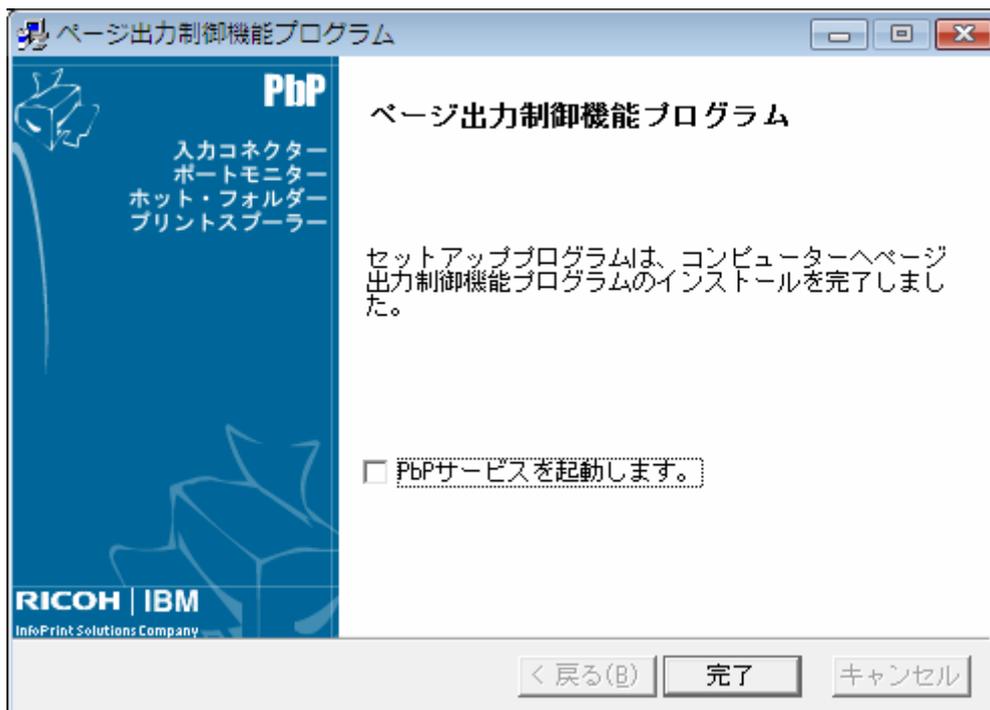


図 13 ページ出力制御機能プログラム インストール終了画面

- インストール完了後、Windows を再起動してください。再起動後、Windows のタスクトレイに下図のアイコン (図中丸内) が表示されているか確認してください。このアイコンの表示は、ページ出力制御機能プログラムが動作中であることを表します。



図 14 タスクトレイアイコン

2.4. プリンタードライバー

プリンタードライバーをインストールします。

5577-C02/D02,5579-N02 プリンターには、“5577/79 プリンタードライバー PbP” のプリンタードライバーをインストールします。

5400-L-02,5400-L06,Infoprint5400 モデル F06 には、V1.10 以降のバージョンをインストールします。

最新版のプリンタードライバーは、以下の URL からダウンロードできます。

<http://www.ibm.com/jp/printer/download/index.html>